



～ 八重瀬町支え愛 ～

令和3年11月30日(発行)

第3号

いちやゆんタイムス



県営外間団地 一人でも多くの方と繋がいを！

去る10月23日(土)、県営外間団地にて「じいじ・ばあばおまねき会」が開催されました。

当日は10名の方の参加があり、ちゃーがんじゅう体操やスクエアステップ、脳トレなどのレクリエーションを楽しみました。特にボランティアによる三線生演奏での合唱はコロナ禍ということもあり、カラオケができない中、「久しぶりに歌うことができ、楽しかった」という声が聞かれました。

去年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域活動が制限される中、社協から介護予防のための体操用DVDと役場からのマスクを配布したことがきっかけで、団地内に多くの高齢者が暮らしていることを改めて確認することができました。これまで自治会の活動として、子ども達を対象とした交流会などは開催されていましたが、高齢者の方から「わったーねーんどーや！」という声もあり、今回の開催に至りました。

玉城幸子自治会長は「今回は初めての試みて、参加者同士ほとんど面識がない方も多かったため、参加型の会を開き、交流を深めてほしかった。今年度の自治会の目標として一人でも多くの住民を巻き込んでいきたい」と意気込みを語っていました。また、県営外間団地では毎月第3土曜日14時から『ゆんたく会とちゃーがんじゅう体操・スクエアステップ』を開催しています。「このおまねき会をきっかけにゆんたく会にも参加してもらいたい」とありました。



みんなで自己紹介。よろしく！



スクエアステップ 1・2・1・2



最後まで行けたらハイタッチ！



ちゃーがんじゅう体操で元気に



生演奏で安里屋ユンタ歌いました



最後はカチャーシー

地域のお宝(介護予防・支え合い活動の取り組み)紹介

コロナ禍だからこそ「つながり」の必要性が見えてきました。地域に出向くと、感染予防をしながらつながりを持つアイデアがたくさんありました。普段のつながりを大切にしている地域のみなさんを地域のお宝としてご紹介します。

港川お宝紹介☆三

いくつになっても好きなことを「港川コーヒータイム♪」

- 活動日：週2回不定期開催
- 活動時間：15時～17時
- 活動場所：上原さん宅
- 活動内容：ゆんたく、コーヒー会



コーヒータイムメンバーの皆さん



港川コーヒータイムは上原正子さん、長嶺京子さん、長嶺順子さん、仲松律子さん、赤嶺教子さん、大城玲子さんの6名で姉妹、親戚で構成されています。コーヒータイムができたのは、上原正子さんが長年務めた仕事を終えたことにより日常一人で家にいることが多くなり、近くに住む姉妹などが病院の送迎を手伝いながら集まり始めたのがきっかけで3年以上続いています。

参加者の皆さんは一品料理とコーヒーを準備して何気ない会話の中には「昔の港川はこんなだったよ」といった昔話や冗談を言って笑いの絶えない会になっています。また、「**いくつになっても好きなことができるように**」と言って長生き音頭を流して体を動かしたりもしています。



コーヒータイムメニュー



地域のお宝(支え合い・介護予防の取り組み)情報を募集しています!!

皆さんの暮らしの中にも、お宝(支え合い・介護予防の取り組み)はありませんか? 「いつも2、3人で集まってゆんたくしているよ」「地域の子供達と高齢者がラジオ体操をしているよ」など、普段の何気ない暮らしの中こそ、素敵なお宝が隠れています。皆さんの身近にあるお宝情報がございましたらぜひ、八重瀬町社会福祉協議会まで情報をお寄せ下さい。また、**地域のゆんたく会などの場として自宅や空き家を貸し出しできる方も大募集**しています。

お問合せ先

八重瀬町社会福祉協議会 生活支援体制整備事業 担当(知念・赤嶺) TEL: 998-4000